

# 選挙啓発広報 にしとうきょう 白ばら

西東京市明るい選挙推進委員会  
西東京市選挙管理委員会  
発行日 令和7年11月1日



## 明るい選挙推進運動って？

運動の目的は

- ・選挙違反のない選挙を行うこと
- ・有権者が投票に参加すること
- ・有権者が常日頃から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る眼を養うこと

です。  
特定の政党、政策、候補者を支持したり反対したりする政治活動や選挙運動とははっきり区別されるものです。

自分の1票なんて  
たいしたことないって  
思っていないですか？



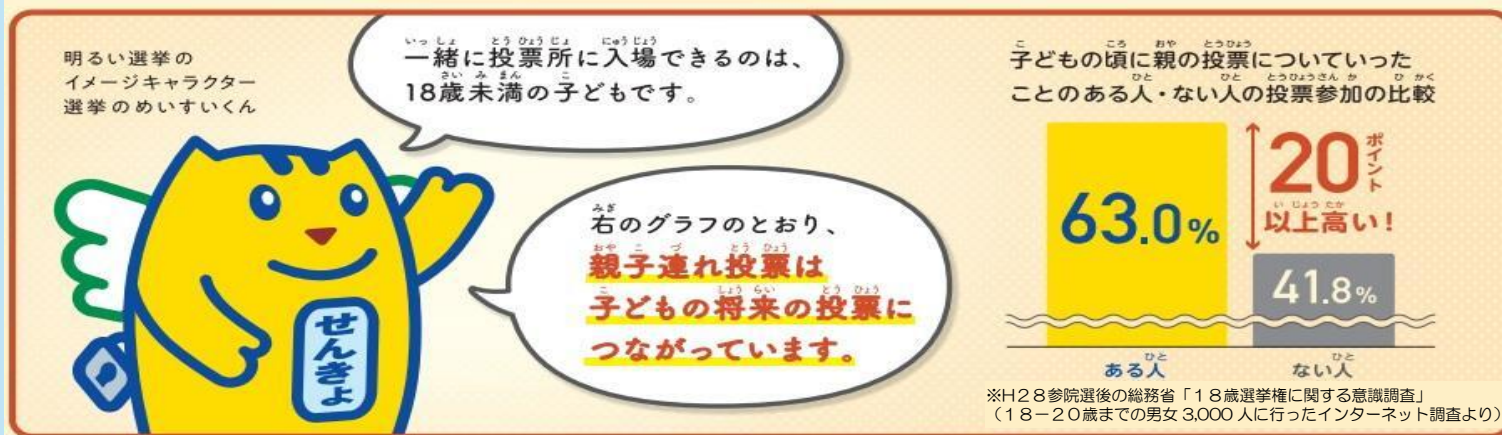
2023年に行われた選挙\*のうち、  
票差が10票以内の選挙は165  
その中で同数が8選挙、  
1票差で決まった選挙は  
なんと13もあるんです！

※合計 1539 選挙(衆議院補選:2、参議院補選:2、首長選挙:465、議会議員選挙:992、  
議会議員補欠選挙:74、議会議員再選挙:4)  
出典:選挙ドットコム

出典:「せんきよの絵本」(公財)明るい選挙推進協会

## あなたの背中を見て、将来子どもたちも投票へ

～子どもと一緒に選挙にいこう～



出典:「選挙のまちがいさがし」総務省(公財)明るい選挙推進協会・若者選挙ネットワーク

子どもと一緒に  
投票所に入るときは  
以下のルールをお守りください

1. 選挙人の同伴する子どもは、投票用紙への記載および投票箱への投函をしないこと。
2. 投票所内で投票について相談したり、大声で騒いだりしないこと。
3. 他の選挙人の投票をのぞき見ないこと。
4. 同伴する選挙人から離れて歩き回ったり、選挙人が退出しているのに投票所に留まらないこと。

よろしくお願いします



出典:西東京市Web ページ番号 242-439-966

## 都議選、参院選にみる西東京市の投票者数・投票率

西東京市選挙管理委員会事務局長 田喜知 和仁

令和7年6月22日に東京都議会議員選挙が、翌7月20日に参議院議員選挙が行われました。

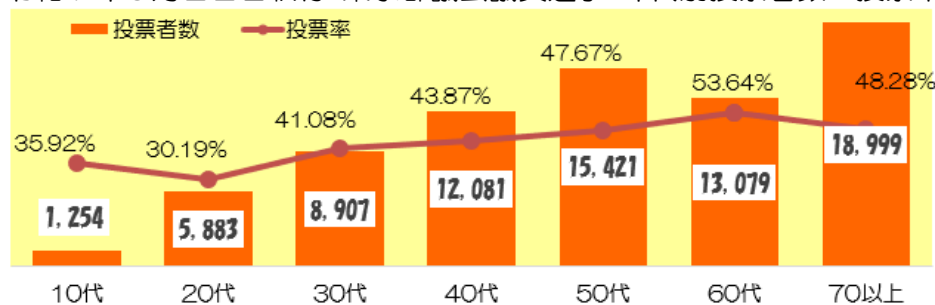
西東京市の投票率は、東京都議会議員選挙が前回4年前の東京都議会議員選挙に比べ、4.91ポイント上回り44.94%、参議院議員選挙が前回3年前の参議院議員選挙に比べ、4.09ポイント上回り62.48%でした。

年代別投票率の特徴として、東京都議会議員選挙では30代の投票率41.08%は前回は9.49ポイント上回り、参議院議員選挙では20代の投票率52.02%は前回は9.83ポイント上回る結果となりました。ただし、20代と30代の投票率は全体の投票率と比べると低い状況ではあります。

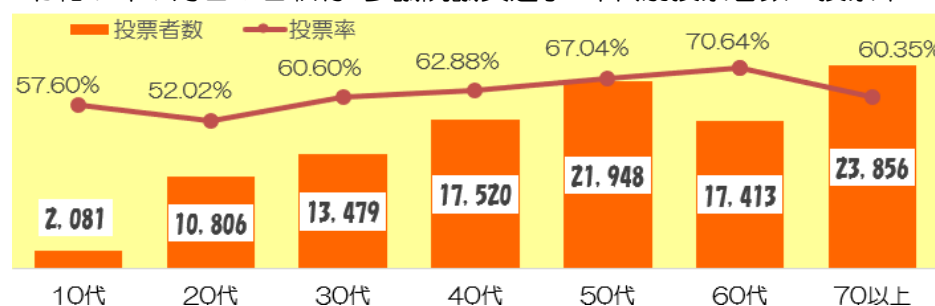
東京都議会議員選挙と参議院議員選挙において、保谷高等学校と文華女子高等学校の生徒によるデザイン画を用いた投票済証を作成しました。また、両校の生徒には、防災行政無線を用いた選挙啓発のアナウンスや、明るい選挙推進委員と一緒に駅頭選挙啓発に取り組んでいただきました。

様々な活動に参加いただいた高校生に感謝するとともに、このことが若い世代にとって、政治や選挙に触れる機会となり、投票への参加につながっていくことを期待しています。

令和7年6月22日執行 東京都議会議員選挙 年代別投票者数・投票率



令和7年7月20日執行 参議院議員選挙 年代別投票者数・投票率



## 選挙クイズ解答

Q1: いいえ。投票できる。  
Q2: くじで決める。

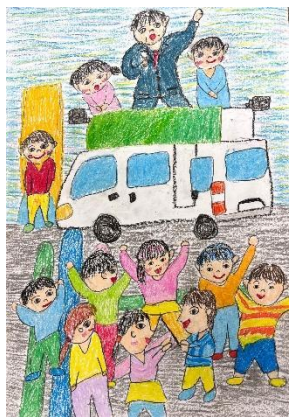
Q3: 選挙は有効。  
Q4: 「在外選挙人名簿」に登録されていれば投票できる。

Q5: 合成紙(プラスチックと炭酸カルシウム)。  
Q6: 投票箱の中が空であることの確認。



## 令和7年度明るい選挙 ポスターコンクール優秀作品

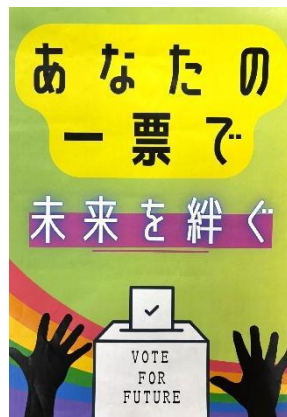
今年は市内の小・中学校から、121点の応募がありました。審査会で選ばれた優秀作品の一部を紹介します。



芝久保小学校生徒作品



田無第4中学校生徒作品



田無第4中学校生徒作品



田無第4中学校生徒作品



田無第4中学校生徒作品



市民まつりにおいて、市民の皆様にも毎年、模擬投票いただいています。

## ～啓発活動を体験して～

駅頭啓発の活動に参加いただいた高校生の生徒さんに感想を伺いました。

文華女子高等学校2年生の生徒さん

私は高校1年のころから社会に貢献するために選挙ボランティアに積極的に参加しています。地域の人々との交流が楽しく、何より楽しんで誰かのお役に立てるなら喜んでお手伝いしたいからです。ところで、みなさんはもう選挙権をお持ちでしょうか。また、お持ちの方はきちんと投票に行っていますか。近年、選挙に関心がある若者が減っていると聞きます。東京新聞によると、東京都知事選挙の投票率の推移は、1971年に72%だったのに対し、2020年には55%と17%も低下しているとありました。社会はどんどん変わり、それによって若者の考え方も変わってきています。しかし、変わりつつある社会だからこそ投票所に足を運び、よりよい暮らしへ導いてくださる方を選び、間接的にも私たちが社会を変えていくことが大切なのではないでしょうか。私は18歳になったら選挙に行きたいと思います。みなさんも自分には関係ないと考えず、選挙に行きましょう。

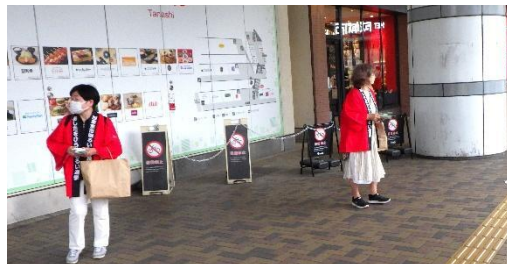
## 明るい選挙推進委員の主な啓発活動

推進委員は、ボランティアでさまざまな啓発活動や話し合い活動を行っています。

**あなたも推進委員になってみませんか！**

### 駅頭啓発

選挙時、市内の田無駅、西武柳沢駅、東伏見駅、保谷駅、ひばりヶ丘駅で投票参加の呼びかけを行っています。



### 市民まつり

模擬投票やパレードへの参加等で選挙啓発を行っています。



### 講演会

市民の皆様に興味を持っていただけるテーマを選び、講師をお呼びしてお話をいただいています。

令和7年3月7日開催

西東京市PR親善大使 落語家 林家久蔵氏



### 二十歳のつどい式典

式典会場前にて参加者へ投票参加の呼びかけを行っています。



### 選挙啓発ポスター募集

毎年行われる「明るい選挙啓発ポスターコンクール」への応募を市内の小中高へ呼びかけています。

### 選挙啓発広報「白ばら」

本紙「白ばら」の編集と発行を年1回行っています。

### 研修

見学会、学習会、他市の明るい選挙推進委員会との交流会等の多彩な研修を行っています。

明るい選挙推進運動のこと、選挙のことを詳しく知りたい方は、下記のQRコードをスキャンして下さい。西東京市の明るい選挙推進委員に興味がある方は、西東京市選挙管理委員会にお問い合わせ下さい。

公益財団法人  
明るい選挙推進協会



総務省  
選挙・政治資金



東京都  
選挙管理委員会



西東京市  
選挙管理委員会



## 明るい選挙のシンボル「白ばら」の由来

白ばらは、現在「明るい選挙」のシンボルとして広く使われています。「いつまでも変わらない」「私はあなたにいちばんふさわしい」という花言葉を持った白ばら。白ばらがいつ頃から使用されたか明らかではありませんが、記録によりますと明治時代に原敬や犬養毅等の国会議員が胸に白ばらをつけて登院したといわれています。また、普通選挙運動者が胸に白ばらをつけて民主主義確立のため奮闘したそうです。戦後に至り、昭和30年11月15日の普選30周年、婦人参政10周年記念祝典のシンボルに使用されて以来、各地で候補者に白ばらを贈ったり、明るい選挙の象徴として用いられるようになりました。白ばらのもつ清楚な感じが、明るい選挙の目標のひとつである“清潔さ”を象徴するものとして、現在では広く一般的に使われています。

## 選挙クイズ

- Q1：投票所入場券をなくしてしまったら投票できない？
- Q2：候補者の投票数が同数だった場合はどうやって決める？
- Q3：投票率が10%を切ってしまったら選挙はどうなる？ 無効なの？
- Q4：海外に留学していても、投票はできるの？
- Q5：投票用紙は何でできているの？
- Q6：投票に一番に来た人だけができることは？

※解答は表面